

# 調査結果の概要

## I 農林業経営体

平成 27 年 2 月 1 日現在の農林業経営体数は、4,083 経営体となっている。このうち、農業経営体は 4,035 経営体、また、農業経営体のうち家族経営は 3,892 経営体となっている。林業経営体は 223 経営体となっている。(表-1)

表-1 農林業経営体

単位:経営体

区 分	農林業 経営体	農 業 経営体		林 業 経営体
			家族経営	
鶴岡地域	1,512	1,481	1,414	88
藤島地域	635	634	610	4
羽黒地域	702	699	689	11
榊引地域	595	595	580	10
朝日地域	349	343	335	52
温海地域	290	283	264	58
市 全 域	4,083	4,035	3,892	223

## II 総農家

### 1 総農家、販売農家、自給的農家

平成 27 年 2 月 1 日現在の総農家は、4972 戸となり前回平成 22 年の調査に比べ 679 戸 (12.0%) 減少した。このうち販売農家は 3,838 戸(総農家に占める割合 77.2%)で、前回は比べ 700 戸(15.4%)減少し、自給的農家は 1134 戸(同 22.8%)で、前回は比べ 21 戸(1.9%)増加している。(表-2)

表-2 総農家

単位:戸

区分		総農家数	販売農家数	自給的農家
鶴岡地域	平成22年	2,004	1,635	369
	27年	1,761	1,408	353
藤島地域	平成22年	819	717	102
	27年	736	608	128
羽黒地域	平成22年	948	793	155
	27年	849	677	172
榊引地域	平成22年	805	646	159
	27年	707	556	151
朝日地域	平成22年	564	426	138
	27年	483	328	155
温海地域	平成22年	511	321	190
	27年	436	261	175
市 全 域	平成22年	5,651	4,538	1,113
	27年	4,972	3,838	1,134

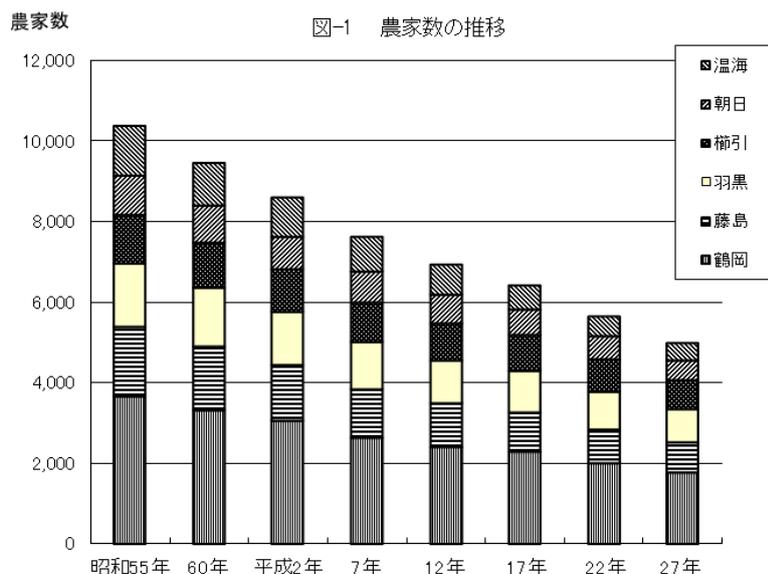
昭和 55 年から平成 27 年までの総農家数の推移を各地域別で見たとき、いずれの地域でも減少しているが、藤島地域の減少率 (△57.6%) と温海地域の減少率(△64.8%)は、鶴岡市全域(△52.2%)、山形県全域(△54.1%)の数値を上回り顕著となっている。(表-3 図-1)

表-3 農家数の推移 総農家数

単位:戸、%

区分	鶴岡地域		藤島地域		羽黒地域		榊引地域	
	農家数	対前回 増減率(%)	農家数	対前回 増減率(%)	農家数	対前回 増減率(%)	農家数	対前回 増減率(%)
昭和55年	3,648	△ 7.5	1,736	△ 1.2	1,576	△ 3.3	1,217	△ 5.6
60年	3,321	△ 9.0	1,575	△ 9.3	1,457	△ 7.6	1,145	△ 5.9
平成 2年	3,050	△ 8.2	1,395	△ 11.4	1,319	△ 9.5	1,055	△ 7.9
7年	2,626	△ 13.9	1,205	△ 13.6	1,167	△ 11.5	994	△ 5.8
12年	2,396	△ 8.8	1,081	△ 10.3	1,073	△ 8.1	933	△ 6.1
17年	2,275	△ 5.1	990	△ 8.4	1,029	△ 4.1	883	△ 5.4
22年	2,004	△ 11.9	819	△ 17.3	948	△ 7.9	805	△ 8.8
27年	1,761	△ 12.1	736	△ 10.1	849	△ 10.4	707	△ 12.2

区分	朝日地域		温海地域		鶴岡市全域		山形県全域	
	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)
昭和55年	983	△ 4.8	1,238	△ 6.1	10,398	△ 5.2	100,597	△ 5.4
60年	894	△ 9.1	1,091	△ 11.9	9,483	△ 8.8	92,776	△ 7.8
平成 2年	803	△ 10.2	987	△ 9.5	8,609	△ 9.2	83,999	△ 9.5
7年	764	△ 4.9	858	△ 13.1	7,614	△ 11.6	75,090	△ 10.6
12年	701	△ 8.2	760	△ 11.4	6,944	△ 8.8	67,572	△ 10.0
17年	639	△ 8.8	612	△ 19.5	6,428	△ 7.4	61,567	△ 8.7
22年	564	△ 11.7	511	△ 16.5	5,651	△ 12.1	53,477	△ 13.1
27年	483	△ 14.4	436	△ 14.7	4,972	△ 12.0	46,224	△ 13.6



平成17年から27年までの10年間の各地区別の農家数推移を見てみた場合、市全域の△22.7%の減少率に対して、鶴岡地域の<sup>上郷地区</sup>(△33.5%)、<sup>豊浦地区</sup>(△33.3%)、<sup>温海地域の温海地区</sup>(△31.4%)、<sup>山戸地区</sup>(△33.9%)の減少が顕著となっている。(表-4)

表-4 地区別農家数 総農家

単位:戸

区分	農家数			対前回増減率(%)		構成比(%)
	平成17年	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	平成27年
鶴岡市全域	6,428	5,651	4,972	△ 12.1	△ 12.0	100.0
鶴岡地域	2,275	2,004	1,761	△ 11.9	▲ 12.1	35.4
鶴岡	188	162	135	▲ 13.8	▲ 16.7	2.7
齊2-1	170	154	153	△ 9.4	△ 0.6	3.1
黄金	222	201	183	△ 9.5	△ 9.0	3.7
湯田川	63	55	47	▲ 12.7	▲ 14.5	0.9
大泉	317	278	256	▲ 12.3	△ 7.9	5.1
京田	162	148	128	△ 8.6	▲ 13.5	2.6
栄	134	133	116	△ 0.7	▲ 12.8	2.3
田川	106	94	78	△ 11.3	▲ 17.0	1.6
上郷	224	180	149	▲ 19.6	▲ 17.2	3.0
豊浦	99	85	66	▲ 14.1	▲ 22.4	1.3
加茂	5	5	4	0.0	▲ 20.0	0.1
大山	192	174	154	△ 9.4	△ 11.5	3.1
西郷	393	335	292	▲ 14.8	▲ 12.8	5.9

※市全域の減少率を上回る地域、地区を▲で表示している。

単位：戸

区分	農家数			対前回増減率(%)		構成比(%)
	平成17年	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	平成27年
藤島地域	990	819	736	▲ 17.3	△ 10.1	14.8
藤島	225	169	162	▲ 24.9	△ 4.1	3.3
東栄	301	259	217	▲ 14.0	▲ 16.2	4.4
八栄島	93	73	70	▲ 21.5	△ 4.1	1.4
長沼	133	118	104	△ 11.3	△ 11.9	2.1
渡前	238	200	183	▲ 16.0	△ 8.5	3.7
羽黒地域	1,029	948	849	△ 7.9	△ 10.4	17.1
広瀬	416	388	348	△ 6.7	△ 10.3	7.0
泉	536	491	437	△ 8.4	△ 11.0	8.8
手向	77	69	64	△ 10.4	△ 7.2	1.3
櫛引地域	883	805	707	△ 8.8	▲ 12.2	14.2
山添	428	388	332	△ 9.3	▲ 14.4	6.7
齊2-2	20	20	18	0.0	△ 10.0	0.4
黒川	435	397	357	△ 8.7	△ 10.1	7.2
朝日地域	639	564	483	△ 11.7	▲ 14.4	9.7
本郷	303	272	229	△ 10.2	▲ 15.8	4.6
大泉	114	100	84	▲ 12.3	▲ 16.0	1.7
東	222	192	170	▲ 13.5	△ 11.5	3.4
温海地域	612	511	436	▲ 16.5	▲ 14.7	8.8
温海	70	56	48	▲ 20.0	▲ 14.3	1.0
念珠関	222	187	163	▲ 15.8	▲ 12.8	3.3
福栄	208	177	151	▲ 14.9	▲ 14.7	3.0
山戸	112	91	74	▲ 18.8	▲ 18.7	1.5

※市全域の減少率を上回る地域、地区を▲で表示している。

## 2 総農家、販売農家経営耕地面積

総農家の経営耕地面積は、1,630,599a であり、平成22年に比べ1.1%減少した。

地域別では、藤島地域(0.7%)が増加しており、羽黒地域(△7.5%)、朝日地域(△4.4%)、温海地域(△4.0%)は減少している。

農家1戸あたりの経営耕地面積は、総農家では328aで、平成17年に比べ36.4a増加している。

一方販売農家の経営耕地面積は1,380,758aであり、平成17年に比べ3.8%減少した。

地域別では羽黒地域(△7.9%)、温海地域(△12.1%)が大幅に減少している。(表-5)

表-5 経営耕地面積

単位：a

区分	総農家	販売農家	
鶴岡地域	平成22年	x	x
	27年	x	x
藤島地域	平成22年	354,182	301,245
	27年	356,528	298,518
羽黒地域	平成22年	327,705	308,590
	27年	303,251	284,063
櫛引地域	平成22年	x	x
	27年	x	x
朝日地域	平成22年	88,165	72,247
	27年	84,291	69,731
温海地域	平成22年	44,415	44,295
	27年	42,653	38,927
市全域	平成22年	1,648,041	1,436,021
	27年	1,630,599	1,380,758

### Ⅲ 農業経営体

#### 1 農業経営の特徴

##### (1) 組織形態別経営体数

農業経営体 4,035 経営体のうち、法人化している経営体は 89 経営体で全体の 2.2%、法人化していない経営体は 3,946 経営体(同 97.8%)、また、そのうち個人経営体は 3,878 経営体(同 96.1%)となっている。(表-6)

表-6 組織形態別経営体数

単位:経営体

区分	計	小計	法人化している				地方公共団体・財産区	法人化していない	
			農事組合法人	会社	各種団体	その他法人		個人経営体	
鶴岡地域	1,481	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	634	21	x	x	x	x	-	613	x
羽黒地域	699	8	2	4	1	1	-	691	689
榎引地域	595	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	343	2	x	x	x	x	-	341	x
温海地域	283	4	x	x	x	x	-	279	x
市全域	4,035	89	34	50	2	3	-	3,946	3,878

##### (2) 経営耕地面積規模別経営体数

平成 7 年から平成 27 年までの経営耕地面積規模別農業経営体数(平成 12 年以前は農家総数)をみると、実数ではいずれの階層でも減少しているものの、構成比では 0.5ha 未満の階層では減少が顕著であるが、3.0ha 以上の階層は増加している。(表-7)

表-7 経営耕地規模別農家数の推移 農業経営体(総数)

単位:経営体、%

区分	総数	例外規定	0.5ha	0.5	1.0	2.0	3.0ha	
			未満	~1.0	~2.0	~3.0	以上	
鶴岡地域	平成 7年	2,626	8	369	323	479	436	1,011
	12年	2,396	5	331	281	450	381	948
	17年	2,030	...	132	250	381	333	934
	22年	1,696	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 7年	1,205	2	136	98	208	213	548
	12年	1,081	-	109	83	184	194	511
	17年	915	...	48	56	150	162	499
	22年	744	5	20	47	108	148	416
	27年	634	3	17	25	78	89	422
羽黒地域	平成 7年	1,167	2	139	132	202	233	459
	12年	1,073	1	142	118	196	185	431
	17年	922	...	64	108	180	160	410
	22年	817	6	46	90	143	122	410
	27年	699	4	44	80	104	99	368
榎引地域	平成 7年	994	-	209	126	222	191	246
	12年	933	1	196	126	190	182	238
	17年	758	...	76	122	165	158	237
	22年	679	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成 7年	764	-	160	173	260	107	64
	12年	701	2	154	164	216	101	64
	17年	539	...	76	127	192	82	62
	22年	444	1	79	112	137	47	68
	27年	343	1	31	90	102	54	65

単位:経営体、%

区分	総数	例外規定	0.5ha	0.5	1.0	2.0	3.0ha	以上
			未満	～1.0	～2.0	～3.0		
温 海 地 域	平成7年	858	1	383	209	190	57	18
	12年	760	1	352	199	146	42	20
	17年	413	…	112	140	112	24	25
	22年	337	17	53	119	94	24	30
	27年	283	16	46	94	73	30	24
鶴 岡 市 全 域	平成7年	7,614	13	1,396	1,061	1,561	1,237	2,346
	12年	6,944	10	1,284	971	1,382	1,085	2,212
	17年	5,577	…	508	803	1,180	919	2,167
	22年	4,717	70	358	716	955	722	1,896
	27年	4,035	56	299	533	762	569	1,816
構 成 比 全 域 %	平成7年	100.0	0.2	18.3	13.9	20.5	16.2	30.8
	12年	100.0	0.1	18.5	14.0	19.9	15.6	31.9
	17年	100.0	…	9.1	14.4	21.2	16.5	38.9
	22年	100.0	1.5	7.6	15.2	20.2	15.3	40.2
	27年	100.0	1.4	7.4	13.2	18.9	14.1	45.0

※平成7年～平成12年は、総農家の数値。平成22,27年の例外数値は経営耕地なし

(3) 農産物販売金額規模別経営体数(家族経営)

表-8 農産物販売金額規模別農家数 農業経営体(家族経営)

単位:経営体、%

区分	総数	販売なし	100万円	100	300	500	700万円	以上
			未満	～300	～500	～700		
鶴 岡 地 域	平成7年	2,626	68	413	539	393	369	844
	12年	2,187	13	402	645	403	302	422
	17年	1,996	28	408	607	340	203	410
	22年	1,643	x	x	x	x	x	x
	27年	1,414	x	x	x	x	x	x
藤 島 地 域	平成7年	1,205	24	184	238	210	193	356
	12年	1,014	3	140	316	224	159	172
	17年	894	7	124	327	200	94	142
	22年	719	5	81	259	164	85	125
	27年	610	-	85	213	142	71	99
羽 黒 地 域	平成7年	1,167	19	239	272	243	168	226
	12年	981	4	213	329	208	107	120
	17年	910	15	214	324	166	75	116
	22年	804	18	171	288	141	75	111
	27年	689	10	205	227	107	53	87
櫛 引 地 域	平成7年	994	44	274	247	192	116	121
	12年	799	11	195	292	152	66	83
	17年	752	22	191	270	120	64	85
	22年	663	x	x	x	x	x	x
	27年	580	x	x	x	x	x	x
朝 日 地 域	平成7年	764	92	254	289	83	32	14
	12年	604	36	243	266	34	16	9
	17年	537	54	227	199	33	12	12
	22年	436	46	226	115	26	13	10
	27年	335	10	188	98	24	5	10

単位: 経営体、%

区 分	総 数	販 売 な し	100万円	100	300	500	700万円	以上
			未 満	～300	～500	～700		
温 海 地 域	平成 7年	858	182	438	172	32	9	25
	12年	553	53	338	118	18	5	21
	17年	397	40	254	64	15	7	17
	22年	321	21	200	65	11	11	13
	27年	264	16	180	44	12	3	9
鶴 岡 市 全 域	平成 7年	7,614	429	1,802	1,757	1,153	887	1,586
	12年	6,138	120	1,531	1,966	1,039	655	827
	17年	5,486	166	1,418	1,791	874	455	782
	22年	4,586	112	1,175	1,468	709	420	702
	27年	3,892	64	1,120	1,209	569	313	617
構 成 比 全 域 %	平成 7年	100.0	5.6	23.7	23.1	15.1	11.6	20.8
	12年	100.0	2.0	24.9	32.0	16.9	10.7	13.5
	17年	100.0	3.0	25.8	32.6	15.9	8.3	14.3
	22年	100.0	2.4	25.6	32.0	15.5	9.2	15.3
	27年	100.0	1.6	28.8	31.1	14.6	8.0	15.9

※平成7年は、総農家の数値、平成12年は販売農家の数値

(4) 農産物販売金額1位の主な部門別経営体数(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち、農産物の販売があった3,828経営体の販売金額第1位の部門の経営体数をみると、平成22年と比べ、全部門で減少している。

構成比で比べた場合、露地野菜(7.9%から8.5%へ)、果樹類(7.5%から8.5%へ)、花き・花木(1.3%から1.4%へ)で増加し、稲作(76.2%から74.8%へ)、養豚(0.7%から0.4%へ)で減少している。(表-9)

表-9 農産物販売金額第1位部門別経営体数 農業経営体(家族経営)

単位: 経営体

区 分	計	稲作	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	酪農	肉用牛	養豚
鶴 岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤 島	平成22年	714	672	2	2	20	2	3	6
	27年	610	570	4	3	14	4	2	7
羽 黒	平成22年	786	664	12	2	71	3	1	9
	27年	679	552	16	3	78	1	1	6
櫛 引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝 日	平成22年	390	277	25	3	51	-	-	4
	27年	325	223	38	-	44	-	-	4
温 海	平成22年	300	260	13	1	-	3	-	8
	27年	248	212	21	1	-	2	-	5
全 域	平成22年	4,474	3,411	355	161	336	57	5	36
	27年	3,828	2,863	327	138	324	55	4	31

(5) 農業経営組織別経営体数(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち、農産物の販売があった経営体を農業経営組織別にみると、平成22年にくらべ単一経営(主位部門の販売金額が80%以上の経営体)が236経営体(△7.8%)、準単一複合経営(主位部門の販売金額が60%以上80%未満の経営体)が344経営体(△31.0%)、複合経営(主位部門の販売金額が60%未満の経営体)が66経営体(△19.6%)減少している。

構成比で比べた場合、単一経営が5.3ポイント増加し、準単一複合経営が4.8ポイント、複合経営が0.4ポイント減少している。(表-10)

表-10 農業経営状況 農業経営体(家族経営)

単位:経営体、%

区 分		実数		増 減 率	構成比	
		平成22年	平成27年		平成22年	平成27年
鶴岡地域	販売のあった経営体数計	x	x	x	x	x
	単 一 経 営	x	x	x	x	x
	準 単 一 複 合 経 営	x	x	x	x	x
	複 合 経 営	x	x	x	x	x
藤島地域	販売のあった経営体数計	714	610	△ 14.6	100.0	100.0
	単 一 経 営	617	538	△ 12.8	86.4	88.2
	準 単 一 複 合 経 営	85	66	△ 22.4	11.9	10.8
	複 合 経 営	12	6	△ 50.0	1.7	1.0
羽黒地域	販売のあった経営体数計	786	679	△ 13.6	100.0	100.0
	単 一 経 営	512	449	△ 12.3	65.1	66.1
	準 単 一 複 合 経 営	239	147	△ 38.5	30.4	21.6
	複 合 経 営	35	33	△ 5.7	4.5	4.9
櫛引地域	販売のあった経営体数計	x	x	x	x	x
	単 一 経 営	x	x	x	x	x
	準 単 一 複 合 経 営	x	x	x	x	x
	複 合 経 営	x	x	x	x	x
朝日地域	販売のあった経営体数計	390	325	△ 16.7	100.0	100.0
	単 一 経 営	307	270	△ 12.1	78.7	83.1
	準 単 一 複 合 経 営	69	42	△ 39.1	17.7	12.9
	複 合 経 営	14	13	△ 7.1	3.6	4.0
温海地域	販売のあった経営体数計	300	248	△ 17.3	100.0	100.0
	単 一 経 営	255	224	△ 12.2	85.0	90.3
	準 単 一 複 合 経 営	33	19	△ 42.4	11.0	7.7
	複 合 経 営	12	5	△ 58.3	4.0	2.0
市 全 域	販売のあった経営体数計	4,474	3,828	△ 14.4	100.0	100.0
	単 一 経 営	3,030	2,794	△ 7.8	67.7	73.0
	準 単 一 複 合 経 営	1,108	764	△ 31.0	24.8	20.0
	複 合 経 営	336	270	△ 19.6	7.5	7.1

## 2 土地

## (1) 耕地種類別経営耕地面積

農業経営体(家族経営)の経営耕地面積は、1,381,745aで平成22年に比べ3.8%減少した。耕地種類別にみると、田が1,248,462aで前回より△2.9%、畑が80,478aで前回より△11.7%、樹園地が52,805aで前回より△10.5%それぞれ減少した。

1農家あたりの経営耕地面積は、355.7aとなり平成22年より13.4%増加している。(表-11)

表-11 経営耕地面積の推移 農業経営体(家族経営)

単位:a、%

区 分		総面積	田	畑	樹園地	1農家あたり 耕地面積
鶴岡地域	平成 7年	684,414	628,687	45,955	9,772	260.6
	12年	646,898	595,103	44,408	7,387	270.0
	17年	625,514	577,699	41,065	6,750	313.4
	22年	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 7年	365,620	340,657	16,459	8,504	303.4
	12年	355,126	332,982	14,007	8,137	328.5
	17年	336,026	317,460	10,809	7,757	328.5
	22年	301,289	285,929	10,046	5,314	328.5
	27年	298,554	284,985	9,412	4,157	328.5

単位：a、%

区 分		総面積	田	畑	樹園地	1農家あたり 耕地面積
羽 黒 地 域	平成 7年	328,058	281,342	24,236	22,480	281.1
	12年	320,149	274,998	23,517	21,634	298.4
	17年	314,854	272,752	22,352	19,750	346.0
	22年	308,820	266,676	23,872	18,272	384.1
	27年	284,301	248,549	19,168	16,584	413.2
櫛 引 地 域	平成 7年	204,311	167,168	13,722	23,421	205.5
	12年	200,824	163,699	12,951	24,174	215.2
	17年	197,216	162,930	10,946	23,340	262.3
	22年	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x
朝 日 地 域	平成 7年	108,179	93,561	6,465	8,153	141.6
	12年	101,073	88,558	6,563	5,952	144.2
	17年	88,941	79,163	3,991	5,787	165.6
	22年	72,413	62,625	4,060	5,728	166.1
	27年	69,846	61,265	3,978	4,603	208.5
温 海 地 域	平成 7年	72,935	66,768	4,413	1,754	85.0
	12年	63,487	58,871	3,954	662	83.5
	17年	47,967	45,515	2,198	254	120.8
	22年	44,295	41,228	2,746	321	138.9
	27年	38,995	36,568	2,269	158	147.7
市 全 域	平成 7年	1,763,517	1,578,183	111,250	74,084	231.6
	12年	1,687,557	1,514,211	105,400	67,946	243.0
	17年	1,610,518	1,455,519	91,361	63,638	293.6
	22年	1,436,986	1,285,879	92,081	59,026	313.8
	27年	1,381,745	1,248,462	80,478	52,805	355.7
全 増 減 対 率 前 回	平成12年	△ 4.3	△ 4.1	△ 5.3	△ 8.3	4.9
	17年	△ 4.6	△ 3.9	△ 13.3	△ 6.3	20.8
	22年	△ 10.8	△ 11.7	0.8	△ 7.2	6.9
	27年	△ 3.8	△ 2.9	△ 12.6	△ 10.5	13.4

※平成7年～平成12年は農家総数の数値

## (2) 借入耕地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の借入耕地面積は367,321aで、平成22年に比べ27,671a増加している。一方、借入した実経営体数は、1,707経営体で平成22年に比べ140経営体減少しており1経営体あたりの借入耕地面積は増加している。(表-12)

表-12 借入耕地のある経営体数、借入耕地面積 農業経営体(家族経営)

単位：経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴 岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤 島	平成22年	348	86,899	329	82,821	28	2,104	29	1,974
	27年	322	92,543	307	88,671	30	2,385	25	1,487
羽 黒	平成22年	314	65,556	290	59,506	51	5,079	32	971
	27年	279	63,374	255	59,014	36	2,589	36	1,771
櫛 引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝 日	平成22年	109	15,915	101	15,622	4	55	9	238
	27年	119	21,106	108	20,007	11	647	13	452
温 海	平成22年	110	12,530	104	12,159	15	351	1	20
	27年	98	12,859	96	12,564	9	295	0	0
全 域	平成22年	1,847	339,650	1,652	320,806	300	14,532	131	4,312
	27年	1,707	367,321	1,552	350,329	269	11,854	127	5,138

(3) 貸付耕地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の貸付耕地面積は 129,693a で平成 22 年に比べ 12,771a 減少している。貸付実経営体数も 917 経営体で平成 22 年に比べ 247 経営体減少している。(表-13)

表-13 貸付耕地のある経営体数、貸付耕地面積 農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成22年	240	19,228	218	18,266	25	952	1	10
	27年	122	11,021	100	10,300	28	713	1	8
羽黒	平成22年	139	14,311	99	12,315	41	1,453	12	543
	27年	139	16,730	106	14,743	36	1,673	10	314
榎引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	108	11,127	103	10,899	7	148	3	80
	27年	75	7,616	69	7,383	5	193	2	40
温海	平成22年	34	2,120	31	1,941	4	59	1	120
	27年	36	1,768	34	1,755	3	13	-	-
全域	平成22年	1,164	142,464	1,020	136,403	174	4,996	34	1,065
	27年	917	129,693	797	123,423	147	5,142	31	1,128

(4) 耕作放棄地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の耕作放棄地面積は 23,057a で平成 22 年に比べ 98a 増加している。実経営体数も 709 経営体で平成 22 年に比べ 33 経営体増加している。(表-14)

表-14 耕作放棄地のある経営体数、耕作放棄地面積 農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成22年	78	2,256	28	695	47	1,367	9	194
	27年	98	2,213	25	513	76	1,501	11	199
羽黒	平成22年	122	4,557	74	2,954	41	850	29	753
	27年	139	5,519	70	2,796	64	1,900	33	823
榎引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	72	2,035	50	1,659	21	299	6	77
	27年	78	2,869	60	2,293	20	450	5	126
温海	平成22年	146	5,358	132	4,771	35	577	1	10
	27年	102	3,604	84	3,241	31	323	1	40
全域	平成22年	676	22,959	413	14,746	260	6,276	81	1,937
	27年	709	23,057	385	13,690	319	7,192	96	2,175

(5) 過去1年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち過去1年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室がある経営体は 759 経営体で、前回に比べ 22 経営体減少している。ハウス・ガラス室の面積は、11,502a で前回に比べ 1,359a 減少している。1 経営体あたりの面積も 1.3a 減少している。(表-15)

表-15 過去1年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室の経営体数、面積  
農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区分		経営体数	面積	1経営体あたり面積
鶴岡	平成22年	x	x	x
	27年	x	x	x
藤島	平成22年	112	861	8
	27年	76	746	10
羽黒	平成22年	84	1,195	14
	27年	83	655	8
櫛引	平成22年	x	x	x
	27年	x	x	x
朝日	平成22年	24	109	5
	27年	19	177	9
温海	平成22年	16	71	4
	27年	13	73	6
全域	平成22年	781	12,861	16
	27年	759	11,502	15

### 3 農作物

#### (1) 販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)経営体数

農業経営体(総数)について、販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)経営体数は、雑穀は増加しているが、稲、麦類、いも類、豆類、工芸農作物、野菜類、花き類・花木が減少している。

(表-16)

表-16 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)経営体数 農業経営体(総数) 単位:経営体、%

区分	作付実 経営体数	類別作付(栽培)経営体									
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸 農作物	野菜類	花き類 ・花木	その他 の作物	
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成22年	715	707	2	22	30	321	2	167	27	21
	27年	629	604	1	24	15	269	4	154	25	105
羽黒	平成22年	745	718	1	135	24	271	21	318	21	26
	27年	685	598	1	272	14	95	12	201	12	128
櫛引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	361	297	-	69	9	22	7	102	9	19
	27年	329	246	-	62	7	11	3	70	6	3
温海	平成22年	296	288	-	1	7	7	-	72	9	4
	27年	257	240	-	22	1	-	-	56	4	4
市 全域	平成22年	4,307	3,837	26	325	103	1,011	51	1,881	245	98
	27年	3,921	3,292	14	615	81	772	32	1,491	216	317
	増減率%	-9.0	-14.2	-46.2	89.2	-21.4	-23.6	-37.3	-20.7	-11.8	223.5

(2) 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)面積

農業経営体(総数)について、販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)面積をみると、雑穀、花き類・花木が増加し、稲、麦類、いも類、豆類、工芸農作物、野菜類が減少している。(表-17)

表-17 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)面積 農業経営体(総数)

単位:a、%

区 分	作付面積	類別作付(栽培)面積									
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工 芸 農作物	野菜類	花き類 ・花木	その他 の作物	
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成22年	x	249,847	x	x	1,556	58,234	x	11,808	x	x
	27年	x	246,689	x	x	x	50,277	x	5,876	x	11,177
羽黒	平成22年	x	196,724	x	9,906	106	22,059	x	15,156	x	x
	27年	x	183,399	x	20,248	x	4,611	x	7,988	314	x
榎引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	x	56,766	-	2,970	x	x	x	3,804	x	x
	27年	x	54,967	-	5,146	x	121	x	1,764	x	x
温海	平成22年	x	28,132	-	x	39	x	-	1,701	x	x
	27年	x	27,309	-	x	x	-	-	1,227	x	x
市 全 域	平成22年	1,377,704	1,083,414	1,966	19,893	1,863	125,031	2,850	132,505	5,895	4,287
	27年	1,421,349	1,077,881	1,141	56,222	1,042	107,097	1,971	85,824	9,664	26,050
	増減率%	3	-1	-42	183	-44	-14	-31	-35	64	508

(3) 家畜(家族経営)(表-18)

表-18 家畜飼養の推移 農業経営体(家族経営)

単位:経営体、頭、羽、%

区 分		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
		農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数	農家数	羽数
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成22年	7	x	14	x	5	x	6	x	2	x
	27年	3	x	9	x	4	x	4	x	1	x
羽黒	平成22年	3	x	18	x	16	9,338	1	x	-	-
	27年	4	x	12	421	11	7,469	1	x	-	-
榎引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	-	-	11	x	-	-	-	-	-	-
	27年	-	-	7	x	-	-	-	-	1	x
温海	平成22年	-	-	12	x	5	x	1	x	-	-
	27年	-	-	7	x	5	x	1	x	-	-
全 域	平成22年	13	176	79	1,921	33	21,405	11	171,071	6	337,100
	27年	10	87	50	1,332	23	14,648	8	107,207	8	776,975
	増減率%	-23	-51	-37	-31	-30	-32	-27	-37	33	130
1戸あた り頭羽数	平成22年	...	14	...	24	...	649	...	15,552	...	56,183
	27年	...	9	...	27	...	637	...	13,401	...	97,122

#### 4 農作業の受委託

##### (1) 水稲作作業を委託した経営体数(家族経営)(表-19)

表-19 水稲作作業を委託した経営体数 農業経営体(家族経営)

単位:戸、%

区分	水稲作の作業を委託した実経営体数	全作業を委託した経営体数	作業別に委託した経営体数								
			実経営体数	育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調整		
鶴岡地域	実数	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	割合	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	実数	平成22年	465	19	446	43	22	51	366	120	119
		27年	210	13	198	25	14	33	153	74	78
	割合	平成22年	100.0	4.1	95.9	9.2	4.7	11.0	78.7	25.8	25.6
		27年	100.0	6.2	94.3	11.9	6.7	15.7	72.9	35.2	37.1
羽黒地域	実数	平成22年	289	45	244	68	30	64	117	124	142
		27年	195	14	181	42	31	48	107	92	114
	割合	平成22年	100.0	15.6	84.4	23.5	10.4	22.1	40.5	42.9	49.1
		27年	100.0	7.2	92.8	21.5	15.9	24.6	54.9	47.2	58.5
榎引地域	実数	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	割合	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		27年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	実数	平成22年	114	9	106	26	16	31	52	53	78
		27年	143	10	134	12	10	18	39	35	114
	割合	平成22年	100.0	7.9	93.0	22.8	14.0	27.2	45.6	46.5	68.4
		27年	100.0	7.0	93.7	8.4	7.0	12.6	27.3	24.5	79.7
温海地域	実数	平成22年	227	25	202	167	106	137	21	143	162
		27年	123	29	94	69	43	54	46	56	63
	割合	平成22年	100.0	11.0	89.0	73.6	46.7	60.4	9	63.0	71.4
		27年	100.0	23.6	76.4	56.1	35.0	43.9	37.4	45.5	51.2
市全域	実数	平成22年	1,993	158	1,836	453	265	431	1,063	733	1,126
		27年	1,422	92	1,337	254	154	251	836	461	899
	割合	平成22年	100.0	7.9	92.1	22.7	13.3	21.6	53.3	36.8	56.5
		27年	100.0	6.5	94.0	17.9	10.8	17.7	58.8	32.4	63.2

##### (2) 水稲作作業を受託した経営体数(家族経営)(表-20)

表-20 水稲作作業を受託した経営体数 農業経営体(家族経営)

単位:経営体、%

区分	水稲作の作業を受託した実経営体数	全作業受託	作業別に受託した経営体数						
			育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調整	
鶴岡地域	平成17年	228	52	86	87	108	26	113	50
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成17年	141	40	49	53	56	2	77	47
	22年	144	33	47	45	54	6	73	47
	27年	93	24	30	35	40	1	37	26
羽黒地域	平成17年	156	49	47	47	69	6	97	37
	22年	145	23	50	52	65	10	95	45
	27年	122	31	37	39	52	7	77	41
榎引地域	平成17年	103	19	30	51	42	3	54	24
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成17年	34	8	12	13	18	1	20	12
	22年	32	3	13	10	12	3	18	16
	27年	29	7	6	9	8	-	13	8

単位:経営体、%

区分	水稲作の作業を受託した実経営体数	全作業受託	作業別に受託した経営体数							
			育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調製		
温海地域	平成 17年	62	4	19	31	26	2	36	35	
	22年	71	6	24	35	37	7	38	40	
	27年	48	1	21	25	21	1	24	23	
市全域	平成 17年	724	172	243	282	319	40	397	205	
	22年	698	103	244	257	301	59	354	219	
	27年	604	124	192	220	238	47	263	157	
	割合%	平成17年	100.0	23.8	33.6	39.0	44.1	5.5	54.8	28.3
		22年	100.0	14.8	35.0	36.8	43.1	8.5	50.7	31.4
27年		100.0	20.5	31.8	36.4	39.4	7.8	43.5	26.0	

#### IV販売農家

##### 1 家族農業経営

###### (1) 農業労働力保有状態別農家数

販売農家 3,838 戸について、専従者のある農家数は平成 22 年に比べ実数で 310 戸(11.1%)減少しているものの構成比では 3.2 ポイント増加している。また、65 歳未満の専従者がいる農家数は実数では 470 戸(23.0%)減少し、構成比では 4 ポイント減少している。同様に 60 歳未満の男子専従者がいる農家数は 437 戸(32.1%)減少、構成比では 5.9 ポイント減少となっている。(表-21)

表-21 農業労働力保有状態別農家数 (販売農家)

単位:戸、%

区分	平成22年		平成27年		増減率%	
	実数	構成比%	実数	構成比%		
鶴岡地域	販売農家数	1,635	100.0	1,408	100.0	△ 13.9
	専従者あり	x	x	x	x	x
	65歳未満の専従者	x	x	x	x	x
	60歳未満の男子専従者	x	x	x	x	x
	専従者なし	x	x	x	x	x
藤島地域	販売農家数	717	100.0	608	100.0	△ 15.2
	専従者あり	475	66.2	411	67.6	△ 13.5
	65歳未満の専従者	354	49.4	262	43.1	△ 26.0
	60歳未満の男子専従者	234	32.6	155	25.5	△ 33.8
	専従者なし	242	33.8	197	32.4	△ 18.6
羽黒地域	販売農家数	793	100.0	677	100.0	△ 14.6
	専従者あり	534	67.3	435	64.3	△ 18.5
	65歳未満の専従者	396	49.9	281	41.5	△ 29.0
	60歳未満の男子専従者	269	33.9	154	22.7	△ 42.8
	専従者なし	259	32.7	242	35.7	△ 6.6
櫛引地域	販売農家数	646	100.0	556	100.0	△ 13.9
	専従者あり	x	x	x	x	x
	65歳未満の専従者	x	x	x	x	x
	60歳未満の男子専従者	x	x	x	x	x
	専従者なし	x	x	x	x	x

単位：戸、%

区 分		平成22年		平成27年		増減率%
		実 数	構成比%	実 数	構成比%	
朝日地域	販売農家数	426	100.0	328	100.0	△ 23.0
	専従者あり	148	34.7	143	43.6	△ 3.4
	65歳未満の専従者	93	21.8	73	22.3	△ 21.5
	60歳未満の男子専従者	44	10.3	23	7.0	△ 47.7
	専従者なし	278	65.3	185	56.4	△ 33.5
温海地域	販売農家数	321	100.0	261	100.0	△ 18.7
	専従者あり	127	39.6	95	36.4	△ 25.2
	65歳未満の専従者	65	20.2	35	13.4	△ 46.2
	60歳未満の男子専従者	35	10.9	18	6.9	△ 48.6
	専従者なし	194	60.4	166	63.6	△ 14.4
市全域	販売農家数	4,538	100.0	3,838	100.0	△ 15.4
	専従者あり	2,796	61.6	2,486	64.8	△ 11.1
	65歳未満の専従者	2,046	45.1	1,576	41.1	△ 23.0
	60歳未満の男子専従者	1,363	30.0	926	24.1	△ 32.1
	専従者なし	1,742	38.4	1,352	35.2	△ 22.4

## (2) 主副業別農家数

販売農家を主副業別にみると、主業農家（農家所得の50%以上が農業所得で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家）は1,167戸（全体に占める割合30.4%）で、平成22年に比べ226戸、16.2%減少し、準主業農家（農外所得が50%以上で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家）は1,136戸（同29.6%）で平成22年に比べ506戸、30.8%減少している。副業的農家（65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家）は1,535戸（同40.0%）で、平成22年に比べ32戸、2.1%増加している。

地域別にみた場合では、朝日地域で主業農家が増加、藤島地域、羽黒地域で副業的農家が増加している。（図-2、表-22）

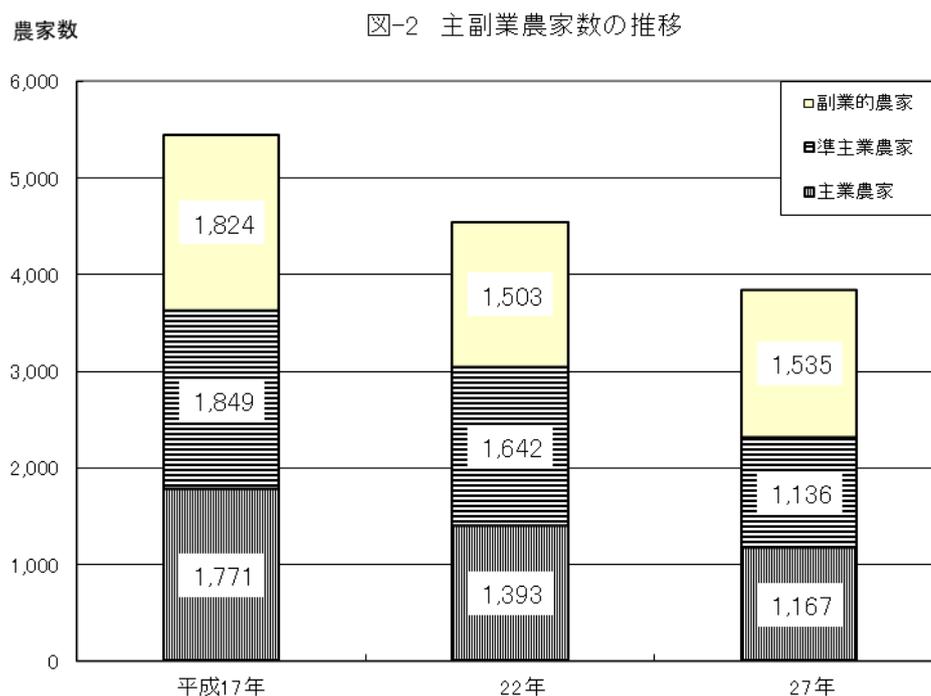


表-22 主副業別農家数（販売農家）

単位：戸、%

区 分		農家数(販売農家)				対前回増減率%			構成比%		
		総数	主業農家	準主業農家	副業的農家	主業農家	準主業農家	副業的農家	主業農家	準主業農家	副業的農家
鶴岡地域	平成17年	1,993	799	618	576	△ 7.3	△ 26.3	18.5	40.1	31.0	28.9
	22年	1,635	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	1,408	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成17年	892	356	287	249	△ 5.8	△ 24.1	△ 3.5	39.9	32.2	27.9
	22年	717	267	241	209	△ 25.0	△ 16.0	△ 16.1	37.2	33.6	29.1
	27年	608	214	182	212	△ 19.9	△ 24.5	1.4	35.2	29.9	34.9
羽黒地域	平成17年	902	289	332	281	△ 9.4	△ 11.9	△ 1.4	32.0	36.8	31.2
	22年	793	231	340	222	△ 20.1	2.4	△ 21.0	29.1	42.9	28.0
	27年	677	184	235	258	△ 20.3	△ 30.9	16.2	27.2	34.7	38.1
櫛引地域	平成17年	729	231	269	229	5.5	△ 20.2	△ 5.8	31.7	36.9	31.4
	22年	646	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	27年	556	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成17年	532	47	240	245	△ 7.8	1.3	△ 22.5	8.8	45.1	46.1
	22年	426	49	163	214	4.3	△ 32.1	△ 12.7	11.5	38.3	50.2
	27年	328	52	95	181	6.1	△ 41.7	△ 15.4	15.9	29.0	55.2
温海地域	平成17年	396	49	103	244	11.4	△ 28.5	△ 33.2	12.4	26.0	61.6
	22年	321	37	92	192	△ 24.5	△ 10.7	△ 21.3	11.5	28.7	59.8
	27年	261	29	50	119	△ 21.6	△ 45.7	△ 38.0	11.1	19.2	45.6
市全域	平成17年	5,444	1,771	1,849	1,824	△ 5.4	△ 20.0	△ 6.6	32.5	34.0	33.5
	22年	4,538	1,393	1,642	1,503	△ 21.3	△ 11.2	△ 17.6	30.7	36.2	33.1
	27年	3,838	1,167	1,136	1,535	△ 16.2	△ 30.8	2.1	30.4	29.6	40.0

## (3) 専兼業別農家数

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は760戸(全体に占める割合19.8%)で平成22年に比べ183戸増加している。第一種兼業農家は912戸(同23.8%)で平成22年に比べ275戸、第二種兼業農家は2,166戸(同56.4%)で平成22年に比べ608戸それぞれ減少している。

地域別にみた場合では、朝日地域、温海地域では第二種兼業農家が占める割合が他の地域に比べ高い率となっている。(図-3、表-23)

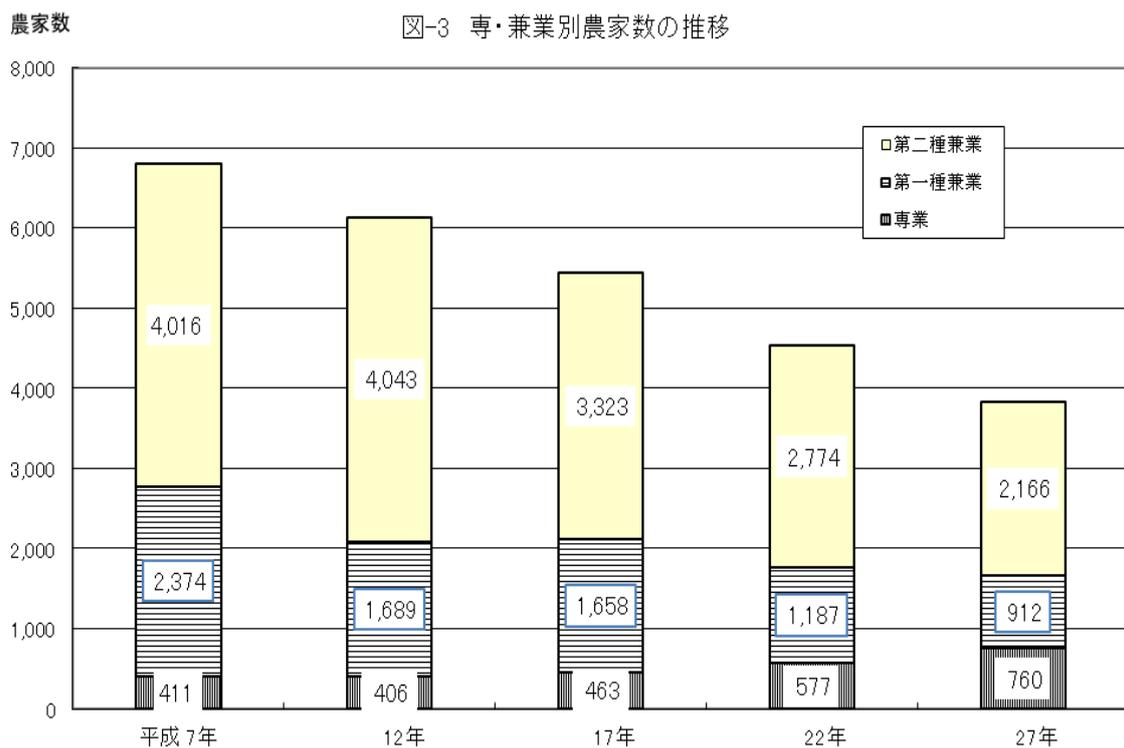


表-23 専・兼業別農家の推移（販売農家）

単位：戸、%

区 分		農家数			構成比%		
		専業	第一種兼業	第二種兼業	専業	第一種兼業	第二種兼業
鶴岡地域	平成 7年	228	899	1,292	9.4	37.2	53.4
	12年	197	726	1,264	9.0	33.2	57.8
	17年	214	712	1,067	10.7	35.7	53.5
	22年	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 7年	64	531	538	5.6	46.9	47.5
	12年	56	365	593	5.5	36.0	58.5
	17年	69	350	473	7.7	39.2	53.0
	22年	70	254	393	9.8	35.4	54.8
	27年	109	184	315	17.9	30.3	51.8
羽黒地域	平成 7年	46	477	569	4.2	43.7	52.1
	12年	54	306	621	5.5	31.2	63.3
	17年	67	279	556	7.4	30.9	61.6
	22年	96	189	508	12.1	23.8	64.1
	27年	122	147	408	18.0	21.7	60.3
櫛引地域	平成 7年	30	322	515	3.5	37.1	59.4
	12年	31	211	557	3.9	26.4	69.7
	17年	44	231	454	6.0	31.7	62.3
	22年	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成 7年	13	76	585	1.9	11.3	86.8
	12年	16	52	536	2.6	8.6	88.7
	17年	30	46	456	5.6	8.6	85.7
	22年	49	44	333	11.5	10.3	78.2
	27年	44	55	229	13.4	16.8	69.8
温海地域	平成 7年	30	69	517	4.9	11.2	83.9
	12年	52	29	472	9.4	5.2	85.4
	17年	39	40	317	9.8	10.1	80.1
	22年	49	37	235	15.3	11.5	73.2
	27年	56	21	184	21.5	8.0	70.5
市 全 域	平成 7年	411	2,374	4,016	6.0	34.9	59.1
	12年	406	1,689	4,043	6.6	27.5	65.9
	17年	463	1,658	3,323	8.5	30.5	61.0
	22年	577	1,187	2,774	12.7	26.2	61.1
	27年	760	912	2,166	19.8	23.8	56.4

## 2 家族農業経営の世帯員

### (1) 農家人口

販売農家の農家人口は17,356人(男8,501人、女8,855人)で、平成22年と比べ4,603人(21.0%)減少している。年齢階層別でみた場合では、「14歳以下」の階層は平成22年に比べ767人(28.8%)、「15～29歳」の階層では1075人(34.2%)、「30～49歳」の階層では918人(21.3%)それぞれ減少している。(図-4、表-24)

図-4 年齢階層別農家人口

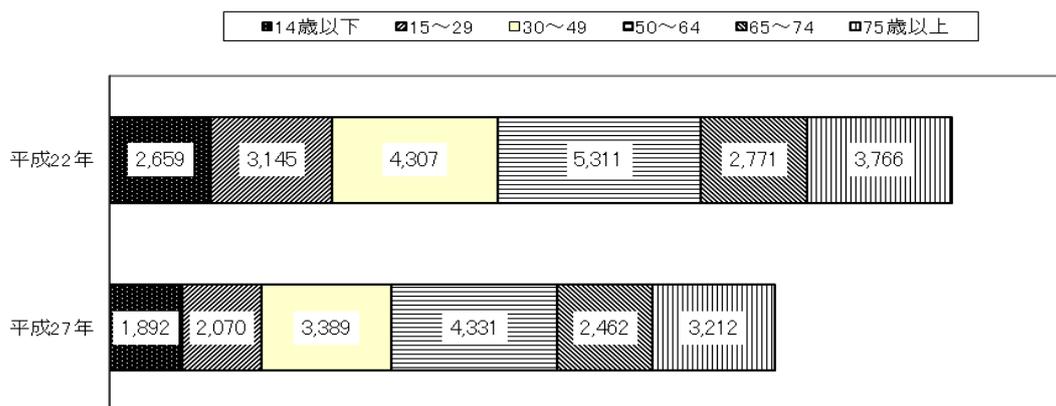


表-24 男女別・年齢階層別農家人口（販売農家）

単位：人、%

区分		総数	14歳以下	15～29	30～49	50～64	65～74	75歳以上	
鶴岡地域	男	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
	女	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
	計	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
藤島地域	男	平成22年	1,727	209	267	366	440	217	228
		27年	1,360	142	156	316	346	209	191
	女	平成22年	1,771	207	241	336	415	222	350
		27年	1,414	152	155	258	363	164	322
	計	平成22年	3,498	416	508	702	855	439	578
		27年	2,774	294	311	574	709	373	513
羽黒地域	男	平成22年	1,885	240	288	392	502	212	251
		27年	1,500	162	194	312	387	231	214
	女	平成22年	1,927	222	249	363	450	252	391
		27年	1,546	151	191	282	365	199	358
	計	平成22年	3,812	462	537	755	952	464	642
		27年	3,046	313	385	594	752	430	572
榎引地域	男	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
	女	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
	計	平成22年	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	
朝日地域	男	平成22年	958	119	142	184	252	118	143
		27年	695	77	81	136	175	122	104
	女	平成22年	1,039	114	149	167	238	128	243
		27年	736	65	87	126	181	108	169
	計	平成22年	1,997	233	291	351	490	246	386
		27年	1,431	142	168	262	356	230	273
温海地域	男	平成22年	699	98	88	137	162	119	86
		27年	542	72	52	107	131	98	82
	女	平成22年	712	99	75	138	153	112	135
		27年	537	67	54	96	118	94	108
	計	平成22年	1,411	197	163	275	315	231	221
		27年	1,079	139	106	203	249	192	190

単位:人、%

区 分		総数	14歳以下	15～29	30～49	50～64	65～74	75歳以上	
市 全 域	男	平成22年	10,763	1,374	1,647	2,209	2,785	1,286	1,462
		27年	8,501	960	1,066	1,791	2,181	1,288	1,215
	女	平成22年	11,196	1,285	1,498	2,098	2,526	1,485	2,304
		27年	8,855	932	1,004	1,598	2,150	1,174	1,997
	計	平成22年	21,959	2,659	3,145	4,307	5,311	2,771	3,766
		27年	17,356	1,892	2,070	3,389	4,331	2,462	3,212
全 域 構 成 比 %	男	平成22年	100.0	12.8	15.3	20.5	25.9	11.9	13.6
		27年	100.0	11.3	12.5	21.1	25.7	15.2	14.3
	女	平成22年	100.0	11.5	13.4	18.7	22.6	13.3	20.6
		27年	100.0	10.5	11.3	18.0	24.3	13.3	22.6
	計	平成22年	100.0	12.1	14.3	19.6	24.2	12.6	17.2
		27年	100.0	10.9	11.9	19.5	25.0	14.2	18.5

(2) 農家世帯員の就業状態

販売農家の満15歳以上の世帯員の就業状況をみると、就業人口は11,592人(全体に占める割合75.0%)で平成22年に比べ3980人(25.6%)減少している。また、就業人口のうち、主に自営農業に従事した者は5,454人(同35.3%)で、平成22年に比べ711人(11.5%)、自営農業と他の仕事に従事した者は5728人(同37.0%)で、平成22年に比べ1786人(23.8%)それぞれ減少している。

(表-25)

表-25 世帯員の就業状況 その1 (販売農家)

単位:人、%

区 分	15歳以上の 世帯員総数	就業人口				主に家事・育 児	学生・その他	
		計	自営農業が 主	勤務が主	農業以外の 自営業が主			
鶴岡	平成22年	x	x	x	x	x	x	
	27年	x	x	x	x	x	x	
藤島	平成22年	3,082	2,492	979	1,207	37	269	590
	27年	2,480	1,837	846	947	44	201	442
羽黒	平成22年	3,350	2,706	1,023	1,369	29	285	644
	27年	2,733	2,038	903	1,063	72	192	503
櫛引	平成22年	x	x	x	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成22年	1,764	1,403	451	791	36	130	356
	27年	1,289	951	346	565	40	102	236
温海	平成22年	1,214	992	298	500	36	158	222
	27年	940	681	262	389	30	102	157
全域	平成22年	19,300	15,572	6,165	7,514	346	1,547	3,728
	27年	15,464	11,592	5,454	5,728	410	1,146	2,726
構成比	平成22年	100.0	80.7	31.9	38.9	9.8	8.0	19.3
	27年	100.0	75.0	35.3	37.0	2.7	7.4	17.6

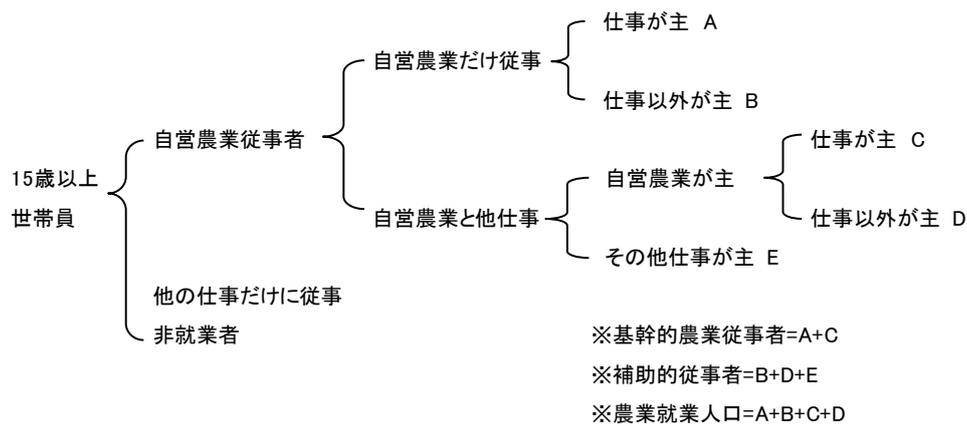
自営農業従事者11,272人のうち農業就業人口は6,608人(販売農家15歳以上人口に占める割合42.7%)で、平成22年に比べ1,256人(16.0%)減少している。一方、農業就業人口のうち基幹的農業従事者は5,453人(同35.3%)で、平成22年に比べ702人(11.4%)減少し、補助的従事者は5,819人(同37.6%)で、平成22年に比べ2,327人(28.6%)減少している。(表-26)

表-26 世帯員の就業状況 その2 (販売農家)

単位:人、%

区 分		自営農業従事者	基幹的農 業従事者	補助的従事者	農業就業人口
鶴 岡	平成22年	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x
藤 島	平成22年	2,346	719	1,627	1,292
	27年	1,795	846	949	1,097
羽 黒	平成22年	2,508	1,023	1,485	1,430
	27年	1,968	903	1,065	1,109
櫛 引	平成22年	x	x	x	x
	27年	x	x	x	x
朝 日	平成22年	1,215	450	765	601
	27年	934	345	589	428
温 海	平成22年	828	294	534	383
	27年	635	262	373	324
全 域	平成22年	14,301	6,155	8,146	7,864
	27年	11,272	5,453	5,819	6,608
比 構 % 成	平成22年	74.1	31.9	42.2	40.7
	27年	72.9	35.3	37.6	42.7

※構成比は各年市全域の農家人口15歳以上世帯員に占める割合



自営農業従事者を農作業への従事日数別にみると、最も多い階層は年間「29 日以下」の層で従事者は 3,393 人(全体に占める割合 30.1%)となっている。また、平成 22 年と比べると唯一「200～249 日」の階層でわずかに増加しているが、他の全ての階層で減少しており、合計では 3,029 人(21.2%)減少している。(表-27)

表-27 自営農業の従事日数別農業従事者数（販売農家）

単位：人、%

区 分		総 数	29日以下	30～59	60～99	100～149	150～199	200～249	250日以上	
鶴岡地域	男	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
	女	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
	計	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
藤島地域	男	平成22年	1,296	340	146	134	147	156	151	222
		27年	1,004	220	99	107	108	141	173	156
	女	平成22年	1,050	479	159	109	81	100	63	59
		27年	791	357	103	77	72	78	53	51
	計	平成22年	2,346	819	305	243	228	256	214	281
		27年	1,795	577	202	184	180	219	226	207
羽黒地域	男	平成22年	1,376	315	161	158	167	178	144	253
		27年	1,111	253	146	108	121	145	149	189
	女	平成22年	1,132	463	172	133	107	102	78	77
		27年	857	361	138	75	92	80	56	55
	計	平成22年	2,508	778	333	291	274	280	222	330
		27年	1,968	614	284	183	213	225	205	244
櫛引地域	男	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
	女	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
	計	平成22年	x	x	x	x	x	x	x	
		27年	x	x	x	x	x	x	x	
朝日地域	男	平成22年	658	184	129	117	83	43	36	66
		27年	505	155	85	79	47	56	36	47
	女	平成22年	557	250	120	72	44	29	21	21
		27年	429	215	82	44	27	27	9	25
	計	平成22年	1,215	434	249	189	127	72	57	87
		27年	934	370	167	123	74	83	45	72
温海地域	男	平成22年	481	147	92	73	45	48	33	43
		27年	375	107	78	54	45	24	32	35
	女	平成22年	347	164	61	35	31	21	12	23
		27年	260	117	48	25	22	25	8	15
	計	平成22年	828	311	153	108	76	69	45	66
		27年	635	224	126	79	67	49	40	50
市全域	男	平成22年	7,743	1,868	1,006	896	902	984	777	1,310
		27年	6,212	1,389	764	669	609	738	844	1,199
	女	平成22年	6,558	2,628	1,030	659	591	590	455	605
		27年	5,060	2,004	708	460	425	460	395	608
	計	平成22年	14,301	4,496	2,036	1,555	1,493	1,574	1,232	1,915
		27年	11,272	3,393	1,472	1,129	1,034	1,198	1,239	1,807
全域構成比%	男	平成22年	100.0	24.1	13.0	11.6	11.6	12.7	10.0	16.9
		27年	100.0	22.4	12.3	10.8	9.8	11.9	13.6	19.3
	女	平成22年	100.0	40.1	15.7	10.0	9.0	9.0	6.9	9.2
		27年	100.0	39.6	14.0	9.1	8.4	9.1	7.8	12.0
	計	平成22年	100.0	31.4	14.2	10.9	10.4	11.0	8.6	13.4
		27年	100.0	30.1	13.1	10.0	9.2	10.6	11.0	16.0

(3) 農業就業人口の状態

農業就業人口を年齢階層別にみると、最も就業者の多い階層は「70歳以上」の層で2,622人（全体に占める割合は39.7%）、平成22年と比べ550人（17.3%）減少している。

他の階層についてみると、「30～39歳」と「60～69歳」の階層は増加しているが、他の階層は減少している。（表-28）

表-28 年齢階層別農業就業人口（販売農家）

単位：人、%

区 分	従事者数		増減率% (平成22→27)	区 分	従事者数		増減率% (平成22→27)		
	平成22年	平成27年			平成22年	平成27年			
鶴岡地域	15～19歳	x	x	x	朝日地域	15～19歳	18	3	△ 83.3
	20～29歳	x	x	x		20～29歳	10	5	△ 50.0
	30～39歳	x	x	x		30～39歳	11	6	△ 45.5
	40～49歳	x	x	x		40～49歳	17	4	△ 76.5
	50～59歳	x	x	x		50～59歳	81	35	△ 56.8
	60～69歳	x	x	x		60～69歳	189	160	△ 15.3
	70歳以上	x	x	x		70歳以上	275	215	△ 21.8
藤島地域	15～19歳	18	19	5.6	温海地域	15～19歳	5	2	△ 60.0
	20～29歳	32	13	△ 59.4		20～29歳	3	3	0.0
	30～39歳	35	47	34.3		30～39歳	8	9	12.5
	40～49歳	55	38	△ 30.9		40～49歳	10	5	△ 50.0
	50～59歳	264	150	△ 43.2		50～59歳	56	23	△ 58.9
	60～69歳	363	103	△ 71.6		60～69歳	125	109	△ 12.8
	70歳以上	525	427	△ 18.7		70歳以上	176	173	△ 1.7
羽黒地域	15～19歳	43	20	△ 53.5	市 全 域	15～19歳	166	103	△ 38.0
	20～29歳	32	21	△ 34.4		20～29歳	187	129	△ 31.0
	30～39歳	35	30	△ 14.3		30～39歳	266	279	4.9
	40～49歳	77	50	△ 35.1		40～49歳	427	293	△ 31.4
	50～59歳	271	147	△ 45.8		50～59歳	1,506	925	△ 38.6
	60～69歳	390	409	4.9		60～69歳	2,140	2,257	5.5
	70歳以上	582	432	△ 25.8		70歳以上	3,172	2,622	△ 17.3
櫛引地域	15～19歳	x	x	x					
	20～29歳	x	x	x					
	30～39歳	x	x	x					
	40～49歳	x	x	x					
	50～59歳	x	x	x					
	60～69歳	x	x	x					
	70歳以上	x	x	x					

## V 林業経営体

林業経営体は市全域で 223 経営体となり、そのうち法人化している経営体は 16 経営体、地方公共団体・財産区は 2 経営体、法人化していない経営体は 205 経営体となっている。(表-29)

表-29 組織形態別経営体数 (林業総数)

単位:経営体

区分	計	小計	法人化している				地方公共団体・財産区	法人化していない
			農事組合法人	会社	各種団体	その他法人		
鶴岡地域	88	X	X	X	X	X	X	X
藤島地域	4	X	X	X	X	X	X	X
羽黒地域	11	X	X	X	X	X	X	X
櫛引地域	10	-	-	-	-	-	-	10
朝日地域	52	1	-	1	-	-	1	50
温海地域	58	7	-	2	5	-	-	51
市全域	223	16	-	5	10	1	2	205

林業経営体を保有山林面積規模別でみると、最も経営体の多い階層は「10～20ha」で 60 経営体 (全体に占める割合は 26.9%)、次に「5～10ha」で 58 経営体 (同 26.0%) となっている。

地域別では鶴岡地域の 88 経営体 (市全域に占める割合 39.5%) が最も多く、次に温海地域の 58 経営体 (同 26.0%) となっている。(表-30)

表-30 保有山林面積規模別経営体、面積 (林業総数)

単位:経営体、a、%

区分	計	保有山林なし	3ha未満	3～5ha	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100～500	500～1,000	1,000ha以上
鶴岡	88	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
藤島	4	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
羽黒	11	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
櫛引	10	-	-	3	5	2	-	-	-	-	-	-
朝日	52	-	-	13	10	18	6	4	-	-	-	1
温海	58	-	-	11	13	13	4	9	4	4	-	-
市全域	223	1	1	47	58	60	20	20	8	5	1	2
	835,521	-	254	17,225	39,628	80,572	46,472	71,034	49,274	95,873	77,400	357,789
	100.0	0.5	0	21.1	26.0	26.9	9.0	9.0	3.6	2.2	0.5	0.9
	100.0	-	0	2.1	4.7	9.6	5.6	8.5	5.9	11.5	9.3	42.8